

生産指数 4期ぶり低下

1 概要

平成12年1～3月期の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、生産が低下し、出荷・在庫率が上昇した。在庫は変わらなかった。生産は4期ぶりの低下、出荷は2期ぶりの上昇となった。

前年同期比では、生産は10期ぶり、出荷は2期連続で上昇した。

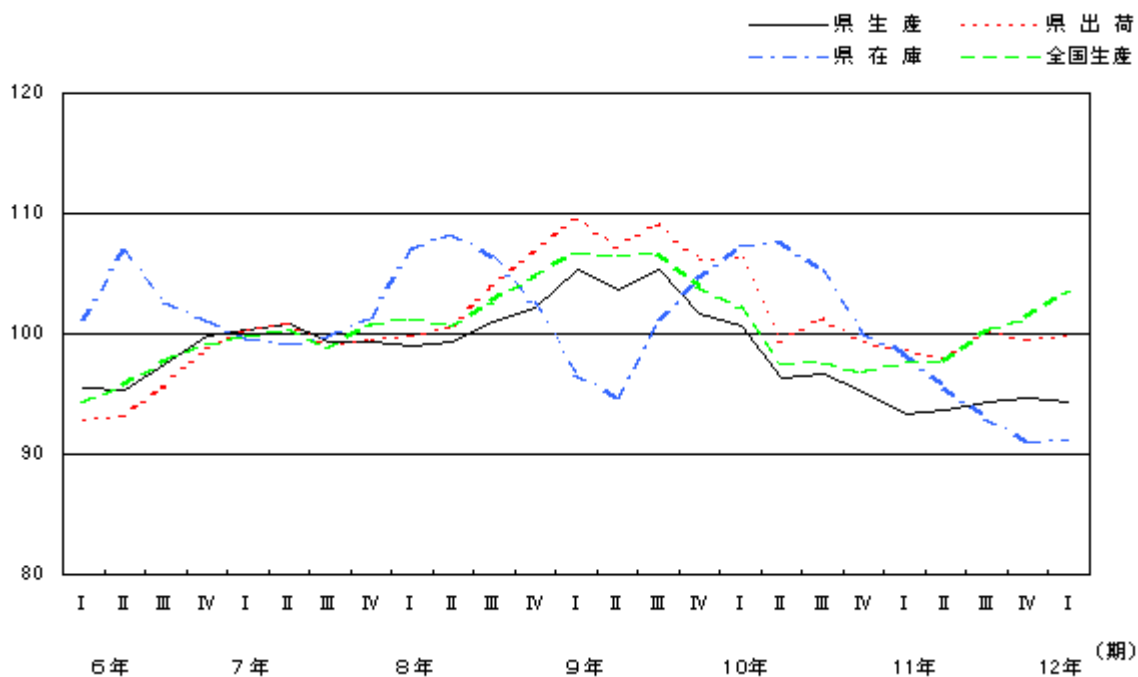
今期は、年間補正を行ったため、過去に公表したものと数値が異なります。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	94.3	△0.4	0.8	103.7	2.4	6.2
出荷	99.8	0.2	0.5	105.7	1.9	6.1
在庫	91.1	0.0	△7.3	95.6	2.4	△2.2
在庫率	98.1	0.3	△7.8	99.3	0.1	△8.1

前年同期比は原指数による

－埼玉県鉱工業総合指数の推移－

（平成7年平均＝100 季調済）



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中12業種が上昇し、7業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には化学工業、一般機械工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中11業種が上昇し、8業種が低下した。上昇には輸送機械工業、電気機械工業などが寄与し、低下には化学工業、一般機械工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中12業種が上昇し、7業種が低下した。上昇には輸送機械工業、プラスチック製品工業などが寄与し、低下には非鉄金属工業、一般機械工業などが寄与した。

